

JForest

森林組合だより

令和5年11月30日

発行

第146号

4年ぶりに開催!!



第15回 森林組合まつり

本荘由利森林組合

由利本荘市水林381

TEL 0184-24-4141(代) FAX 0184-24-4143

HP <http://www.honmori.com/> メール honmori@trad.ocn.ne.jp

第15回 森林組合まつり

10月22日（日）、西目町沼田にある当組合の製材工場「木香里」にて、第15回森林組合まつりが開催されました。

4年ぶりの開催にもかかわらず開場時間前から大勢の方々にご来場いただき、賑わいの中での開会となりました。

今年度の組合まつりには秋田県農林水産部森林資源造成課様、秋田マッカラー株式会社様、株式会社ジェイエイ秋田しんせいサービスAコープやしま店様、秋田県漁業協同組合様、有限会社みどり商事様、ネパールダイニングポカラ様、コーナーゲートバーガー様からご協賛いただきました。

変わりやすい天気の中、300枚用意したブルーベリーの苗木プレゼントの券は早々になくなりましたが、今年度から新たに企画したブースの盛況もあり、多くのご来場者の方々にお楽しみいただけているようでした。まつりも終盤に差し掛かったところで毎回恒例の大抽選会が行われ、電化製品といった目玉商品や由利牛などの豪華景品に当選した方の歓声の中で無事に閉会を迎えることができました。来年以降も皆様のご意見を参考によりよい催しを企画してまいりますのでどうぞご期待ください。



体験・見学コーナー

前回に引き続き林業相談やウッドバーニングのコーナーのほか、今回はVRでの林業体験やドローン、木のおもちゃに触れることのできるコーナーも新たに設けました。

どのコーナーも親子連れなどで賑わっており笑顔が溢れていました。



飲食コーナー

今回はキッチンカーなどご協賛いただいたところから出店して頂きました。

おいしそうな匂いが立ち込めており、カレーパンや焼き串、ハンバーガーなど、思い思いの食べ物を楽しんでいました。



丸太積み・丸太切りコーナー

参加者の家族などの応援する声飛び交う中、一心不乱に競技に打ち込み白熱した試合が繰り広げられ盛り上がりを見せていました。



販売品コーナー

林業用品や製材品などの販売も前回同様に行い、来場者はお目当てのものを買いに来られていました。特に食品売り場では猛暑の影響でスーパーなどで品不足だったこともあり、リンゴが30分にも満たないうちに完売する人気ぶりを見せていました。

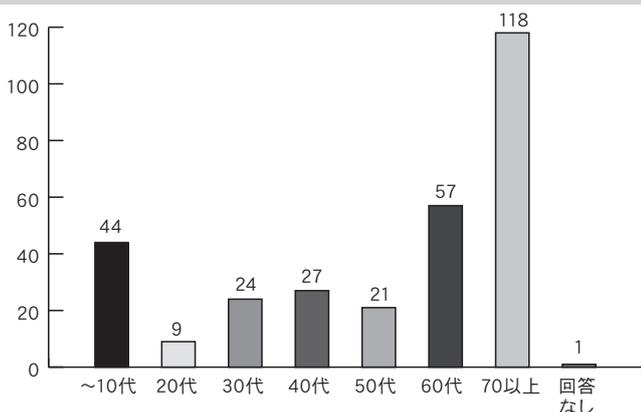


森林組合まつりアンケート集計結果

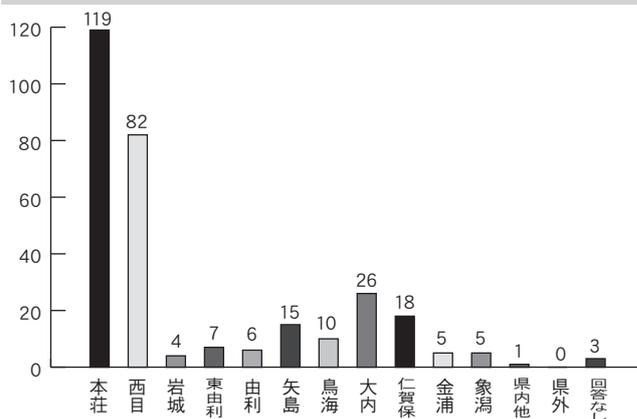
森林組合まつりでは、ご来場いただいた皆様へアンケートを実施し、301名の方からご回答いただきました。集計結果は以下の通りです。4年ぶりの開催となりましたが、依然後継者未定の山林所有者の方が多く、今後の森林経営の見通しが立っていない状況のようです。

現在は、里山を守るための施策もいくつか講じられておりますので、所有者の皆様にも適宜情報を発信して持続可能な森林経営を行うための取組を推進してまいります。ご協力誠にありがとうございました。

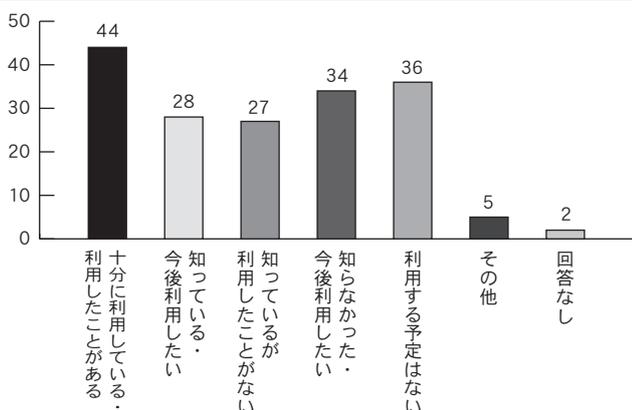
Q. あなたの年齢を教えてください



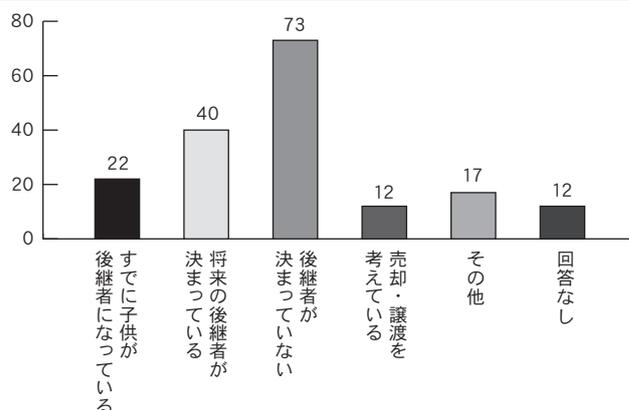
Q. お住まいを教えてください



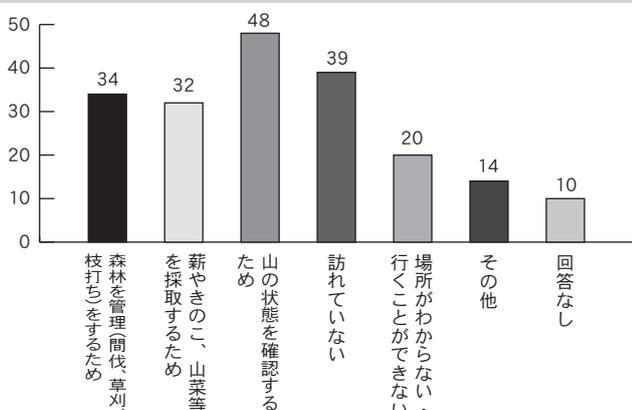
Q. 補助事業（補助金）を利用し、山の手入れをされていますか



Q. 森林を管理する後継者はいらっしゃいますか



Q. 過去2、3年の間にどのような目的で所有している森林に行きましたか



今後、組合まつりでやってほしいことは？

- いろいろな苗木の販売をしてほしい
 - いろいろな植物を販売してほしい
 - 木材を使ったキャンプ用品の展示
 - 木工作品の製作体験
 - フリーマーケット、バザーなど
 - キッチンカーの出店を増やしてほしい
 - 子ども向けのイベント
 - 男女問わず楽しめるイベントがあるといい
 - ステージイベントをやってほしい
 - 作業車両に乗ってみたい
 - チェーンソーの使い方指導
 - 森林管理の方法について情報発信してほしい
 - 初めて参加したのもっとPRしてほしい
 - 道の駅「にしめ」とのコラボを企画してほしい
 - 毎年実施してほしい
- etc.....

貴重なご意見・ご感想をいただき誠にありがとうございました。
今後の組合まつり企画運営の参考にさせていただきます。

組合員研修を開催しました

令和5年8月より各地区で組合員研修を開催しております。研修の様子を写真にてお知らせいたします。

岩城地区

◆開催日：8月21日（月） ◆参加組合員数：7名（地区役員含む）

◆視察先：小松苗木施設、ポツメキ水源地、八塩いこいの森、組合チップ土場、鳥海山木のおもちゃ館



矢島地区

◆開催日：8月25日（金） ◆参加組合員数：17名（地区役員含む）

◆視察先：鳥海ダム工事現場、弘法平、法体の滝



鳥海地区

◆開催日：9月8日（金） ◆参加組合員数：8名（地区役員含む）

◆視察先：旧本郷家住宅



本荘・仁賀保地区

◆開催日：10月19日（木） ◆参加組合員数：8名（地区役員含む）

◆視察先：秋田県林業研究研修センター



由利地区

◆開催日：10月27日（金） ◆参加組合員数：10名（地区役員含む）

◆視察先：成瀬ダム





～ かつて「東洋一の秋田」と称賛された時代があった ～

製材国内最大手の中国木材㈱の進出で、いま能代市が注目を集めています。明治時代の後期に、破格な規模の工場を持ち、全国に支店を設置、北海道・樺太・朝鮮にも原料供給の基地をつくったという大企業が能代市にあったことはご存知でしょうか。

その名も「秋田木材株式会社」。新秋木工業株式会社の前身です。創業者は井坂直幹（いさか なおもと）氏という日本を代表する木材実業家。井坂氏は、水戸藩士の長男として生まれ、商社の支店長として能代に赴任後、明治40年に資本金200万円の秋田木材株式会社を創立しました。

それまでのノコギリなどを用いた木挽製材という伝統的手法から脱却し、英国から機械を導入し、機械製法という近代的手法へ転換したことで、驚異的な能率の向上と、品質のそろった製品を作り出すことに成功。能代港から台湾や韓国へ輸出するなど、能代は東洋一の木都と称されるほど飛躍的に発展したのです。



秋田県山本地域振興局裏には「井坂記念館」があり、井坂氏の功績を偲ぶことができます。

市内柳町にある「旧料亭金勇」は、栄華を極めた材木界の迎賓館として、取引先をおもてなしするために建てられました。天然秋田杉の良材を余すことなく使用した上品な造りが今も見ると魅了します。「木都」の栄華を今に伝える貴重な歴史的建造物で、国の登録有形文化財に登録されています。

市内には、もうひとつの東洋一がありました。昭和6年、現在の道の駅・ふたつい裏の米代川上流対岸に

開設された「天神貯木場」です。

面積は約7ha、最盛期には常時200人近くの職員、従業員が働き、東洋一の貯木場と称されました。

ここには、かつて貯木場の事務所および宿泊施設として建設された「天神荘」がありました。高松宮宣仁親王や、あの美空ひばりのほか、多くの有名人が宿泊したという記録が残されています。

かつて秋田は「東洋一の秋田」と称賛された時代がありました。故きを温めて新しきを知る。先人たちの言動から新しい知識や見解



を得て、それを令和の時代にマッチングさせていくことが今の秋田に必要なことかもしれません。皆さんも足を延ばして、先人たちの栄華に触れてみてはいかがでしょうか。 (写真提供：能代市)

木材市況情報 (令和5年)

単位：円、上段（石当り価格）
下段 m 当り 価格

樹種	材長 m	径級 cm	9月4日			10月3日			11月2日		
			本荘由利木材流通センター			本荘由利木材流通センター			本荘由利木材流通センター		
			高値	安値	平均価格	高値	安値	平均価格	高値	安値	平均価格
スギ	3.65	14下	(1,806) 6,504	(1,801) 6,487	(1,805) 6,499	(1,801) 6,485	(1,801) 6,485	(1,801) 6,485	(1,993) 7,178	(1,946) 7,008	(1,985) 7,148
		16~22	(2,722) 9,800	(2,450) 8,822	(2,664) 9,593	(3,195) 11,504	(3,191) 11,488	(3,194) 11,501	(3,449) 12,418	(3,343) 12,036	(3,426) 12,336
		24~34	(3,264) 11,752	(1,997) 7,192	(3,060) 11,017	(3,558) 12,812	(3,558) 12,812	(3,558) 12,812	(3,835) 13,806	(3,810) 13,719	(3,825) 13,771
出材量・販売量・販売率			578m ³ (2,080石)・560m ³ (2,016石) 96%			391m ³ (1,407石)・391m ³ (1,407石) 100%			208m ³ (748石)・208m ³ (748石) 100%		

9月：虫害材などの出品もあり、一部厳しい単価もあったが徐々に量産工場も参加し、引き合いは戻ってきている。単価に反映されるまでの回復感はないが、やや活気が出てきた。
10月：出品量が少ない上に曲がり材の出品が多く、良材には高値がついた。製品市況とは関係なく原木不足の様相があり、強含みの推移。来月以降もこの傾向が続くそう。
11月：製品市況は回復していないが、原木不足感が広がり、全径級で強含み。曲がり材も含めて完売。

▶ 完全週休二日制実施のお知らせ ◀

当組合ではこれまで、1年間の変形時間労働制を採用し、第1・第3・第5土曜日を営業日としてまいりました。時間外労働や休日出勤の削減にも努めてきましたが、近年の社会情勢と職員の働きやすさを考慮し、毎週土曜日、日曜日、祝日を休日とする完全週休二日制を導入させていただくこととなりました。緊急を要する場合は可能な限り対応させていただきますが、取引先につきましても完全週休二日制が導入され始めており、土曜の通常業務が難しくなっております。工期及び納期を守ることを大前提といたしますが、土曜業務につきましても、基本お休みにさせていただきたくお願い申し上げます。

制度実施後は、組合員の皆様に提供する指導事業について、より一層の充実を図ってまいりますので、何かとご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

令和5年度12月以降の当組合営業日カレンダー

12月							1月							2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1	2	31	1	2	3	4	5	6	28	29	30	31	1	2	3	25	26	27	28	29	1	2
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30	28	29	30	31	1	2	3	25	26	27	28	29	1	2	24 31	25	26	27	28	29	30

年末年始の休業は12月30日(土)~1月8日(月)までとなっております。仁賀保支所に関しては、金浦庁舎閉鎖の都合上、12月29日(金)より事務所閉鎖となります。支所職員は木材流通センターで勤務しておりますので、29日に仁賀保支所に御用の際は、そちらへお問い合わせください。

総務課からのお願い



■ 賦課金の納入時期が過ぎております

未納の方には、通知等でお知らせしておりますので、早急に納入をお願いいたします。ご不明な点は、本所または各支所へお問い合わせください。

■ 相続届や氏名名称住所変更届等について

変更があった場合は、速やかに届出をお願いします。各種手続きの所定の用紙は本所・各支所に準備してあります。

鳥海支所 齊藤 録
土田 聡
矢島支所 武田 也
矢島支所 長 一
矢島支所 課長補佐(支所長待遇) 久
阿部 久
参事兼林産販売課長兼加工課長

【職員】
○令和5年9月1日付

人事異動のお知らせ